



《題字》東館利用者さん・根本主任

発行責任者：藤崎 進 編集委員：土屋 (紗) 工藤

## まろん科

### 日帰り旅行



暑かった夏も終わりを迎え、涼しい日が増えてくる季節になりました。八月の末には雨の期間が多くあり、西日本では、異例の大雨特別警報が発令されるなど、温暖化により異常気象を肌で感じるような出来事もありました。

そんな中、しもふさ学園では、三番目の作業科日帰り旅行が行われました。今月はまろん科の皆さんです。

まろん科日帰り旅行は旭市にある《いいおか潮騒ホテル》に行ってきました。海沿いという事もあり、お天気が心配だったのですが、何とか雨は降らずに出発を迎えることができました。まろん科の利用者さんは車でのお出かけが大好きです。皆さんとても明るい表情で到着を待ち望んでいま



ました。お盆明けの渋滞もなく、一時間程で到着することができました。時間は十二時過ぎ、皆お腹ペコペコ...というところで風

食を取りました。今回の温泉旅行のお昼はなんと、バイキング形式です。ポテトフライ、カレー、おそば、デザートのカレーなど好きな食べ物を好きなだけ...食べ過ぎてしまわないか心配もありましたが、皆さんの嬉しそうな笑顔に、私たち職員もつられて笑顔になってしまいました。飯田さん、木村さん、立石さんのテーブルではからあげ・ポテトフライが大人気でした。職員が山盛りに持ってきたのに、気付いた時には全く残っていません。土肥さんはカレーが美味しかったようです。「辛いよー」と言いながら召し上がっていました。

そして目を引いたのがデザートコーナーにあるイチゴチョコフォンデュです。フルーツやスポンジケーキフォンデュして食べます。これには千波さんも大満足。あつという間に完食してしまいました。

お腹いっぱいになったところで、少し散歩しようという事になりました。ホテルから道路を挟んで反対側は海が広がっています。海岸には巨大なサンドアートが飾られています。風がとても強く、砂が目に入ってしまった



う方もいて、目をしばしばとさせていました。思っていた以上に海岸までが遠く、辿り着くことはできませんでしたが、

集合写真はバッチリ撮ることができました。さて、ホテルに戻るといよいよ温泉に入ります。皮膚の表面を軟化させ切り傷、

火傷にも良いとされ、美肌効果も高く「美人の湯」としても有名だそうです。温泉が気持ちよかったからか、皆さんいつもより長くお湯に浸かられていました。日頃外仕事で疲れていた体を癒すことができました。



その後帰りにお土産を買ったため季楽里あさひという道の駅に寄り道していきました。お土産と一緒に休憩用のお菓子を買いのんびりと過ごしました。そして帰りも一時間ほ

どかけ学園まで戻ってきました。利用者さん、職員と食べることに、お風呂に入ることが大好きなまろん科メンバーなので今回も大満足の日帰り旅行となりました。(一 飯田直人)



# 行列のできる パン屋さん



アーアンドデイだいいいの空とびパンだのパン屋さんで学園にもパン販売に来ていましたが、利用者さんが購入して食べられる機会がありませんでした。あんなおいしいパンを利用者さんにも食べていただきたい。パン屋さんとの数回の打ち合わせを経て、七月より月二回程度、隔週の火曜日のお昼休みに、3・11にてパンを販売が始まりました。利用者さんもたくさんあるパンの中から好きなパンを選んで、購入していただけるようになりました。

机を三つ並べた即席のパン屋さん。アンパン・クリームパン・レモンクリームパン・メロンパンなどの甘いパン。海老カツパンやソーセージパン・カレーパン等の総菜パン。販売する日によっても並び品数は異なりますが、およそ二〇種類ほどのパンが並びます。お昼休みに皆さんがパン屋さんを選び、自分の好きなパンを選んでいただ



きます。購入されている様子を見てみると、和田さんは、三回連続で迷うことなく、アンパンを手にとられました。山田さん・土岐さんも、新作パンには目もくれず、好きなチョコクリームパンを選択。逆に、小原さんは毎回じつくり選んで、毎回違うパンを選びます。(今回はレモンパンでした。) 博山さんも毎回違うパンを選択。真剣な眼差しで吟味した結果、今回は照り焼きチキンパンを選んでいらっしやいました。

何かを選んで、好きなものを入れる。当たり前の買い物の一つなのかもしれないが、暮らしの中でまた一つ楽しみができたと感じています。(中山大悟)

## ありがとうの 気持ちを込めて



ご先祖様に感謝の気持ちを込めて、お盆にあおぞら科・まろん科の利用者さんと菜の花会共同墓地のお墓参りをしてきました。当日の天気は残念ながら雨でしたが、あおぞら科のプランターで育てた花を生け、思いを込めて手を合わせていました。



## ハート&ハート委員会より

### 心温まるエピソード

#### 歯磨き支援と食事支援

渡邊航太

私が夜勤業務をやるにあたって、気を付けていることがあります。それは歯磨きの支援と、食事支援です。

歯磨き支援は、入職してすぐに行ったピーバー号の検診(歯科検診)での講習会を受講したことがきっかけです。講習会を受講する以前から気を付けて行っていた歯磨きですが、講習会で改めて、歯の磨き方を学んだり、人に歯を磨いてもらったりを体験して、正しい歯の磨き方や、利用者さんの気持ちを学ぶことが出来たと思います。この講習会で学んだことを生かしながら、利用者さん一人一人に合わせた歯の磨き方を考えて、実践していきたいと思っています。次に食事支援です。なぜ気を付けているのかというと、三年間半飲食店でバイトをしていた経験があるからです。食器の正しい置き方や、お箸の置き方、温かいものを提供するなど、バイトした経験が生きると思っています。また、左利きの利用者さんなら、お箸の向きを左利き用にするなど、気を付けています。食事の時間は楽しくあってもらいたいと考えているので、これからも行っていききたいと思っています。

お悔やみ申し上げます。

山岸陽子さんのご尊父、山岸茂保様(享年七十九才)が、九月六日朝、入院先の病院にておなくなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。

尚、ご葬儀は、九日に近親者のみで営まれ、陽子さんも参列されました。

## 作業懇談会のお知らせ

来月、十月二十日(日)に作業懇談会が行われます。育成会終了後に各作業科にて行なわれます。写真や動画などで、日頃の活動の様子をお伝えできればと思います。

## 編集後記

台風一五号が日本列島を直撃し、千葉県を中心に大きな被害がもたらされました。

しもむさ学園では、大雨の影響で北館が雨漏り、強風で西館カーポートが破損しました。また、倒木があちこちに...。その後、広い範囲で停電が起きましたが、非常発電装置と燃料備蓄庫のおかげで、水・お風呂・食事等には大きな影響はありませんでした。忘れがちな電気・水のある当たり前の生活の大切さを思い知らされました。(藤崎)